

庁議の概要

開催日 平成 23 年 3 月 28 日 (月)

◎項 目

- 1 各部局等の動向について【各部局等】
- 2 年度末にあたっての知事挨拶

◎内 容

1 各部局等の動向について【各部局等】

総務部が取りまとめた各部局の今週の動きに関する資料を配布の上、概要説明を行った。

(知事)

- ・災害支援については、今後、状況に応じてきめ細かく対応を変えていく必要があるので、こまめに相談いただきたい。県民の皆さんの心にかかわる部分がある。窓口はできるだけ幅広い方がいい反面、いただいた物資が余り過ぎてはいけない。そのバランスをうまく講じていくことが必要だ。
- ・国際会議などで、外国からは「日本が危ない」という前提で話をされる場合があると思うが、相手側の主張は尊重することも必要だが、基本的なスタンスは「西日本は大丈夫、高知県は大丈夫」ということをこちら側から発信していくように努めていくことが必要だと思う。
- ・新年度を迎えるにあたり、引き継ぎをよろしく願いたい。3月末に産業振興推進本部や日本一の健康長寿県構想推進会議を開催したことからも分かるように、今年は年度を越えて業務が継続していくという異例な状況にある。当然、人事異動に配慮した対応をとっていくつもりだが、年度をまたいだ対応を求められている状況であることも確かなので、手厚い形での引き継ぎをお願いしたい。

2 年度末にあたっての知事挨拶

- ・このたび退職される庁議メンバーの皆さま方においては、長年にわたる県政に対する多大なご貢献に心から敬意を表したい。また、一緒に仕事をさせていただき、いろいろとご指導ご鞭撻いただいたことに心より感謝を申し上げたい。
- ・平成 22 年度は「果敢に挑戦」ということで、龍馬伝のブームなど色々な機運が高まっているこの時を生かしきらなければならないという思いで仕事を進めてきた。平成 23 年度はいろいろな成果が上がってくる、また、いろいろ仕込んできたことがいよいよ動き出すという年になると考えている。スピード感と、じっくりと構えてやっていくという両方のバランスを取りながら、1つの一区切りの形を上げていくべき年と考えている。来年度は任期最後の年となるが、引き続き一生懸命汗をかいていきたいと考えている。今後ともご指導ご鞭撻をよろしく願いたい。